



たがやまの 文化財



高山村教育委員会

たがやまの 文化財

はじめに



「たかやまの文化財」は、平成7年3月に最初の改訂が行われ、その後23年が経過しました。この間、「平形家住宅門屋」が国登録有形文化財に指定されたり、村指定文化財の「塩原太助馬つなぎの松」が枯れたりしました。

村指定文化財は平成7年3月には13の文化財が指定されていましたが、その後の文化財調査委員の調査などにより、今では18の文化財が指定となりました。

平成17年3月には、村民の協力で「高山かるた」がつくられました。「文化の伝承 尻高人形」、「歴史を語る 中山城址」など「高山かるた」には、高山村の文化財が多く詠われています。毎年、文化の日には、小学生を中心に「高山かるた大会」が開催され、楽しみながら高山村の文化や歴史などを学んでいます。

平成28年に放送されたテレビドラマ「真田丸」で沼田城や岩櫃城が舞台となった影響で、中山城址や尻高城址などにも多くの人が訪れ、高山村の文化財に興味・関心をもった方が多くなりました。

文化財は、村の宝であり、ここに第2回改訂版「たかやまの文化財」を刊行することにより、村民の皆様には高山村の文化と歴史を知っていただくとともに、村外の人たちにも高山村のすばらしさを知っていただければ幸いと考えています。

今回、各文化財のページに位置情報のQRコードを掲載しました。スマートフォンなどでQRコードを読み取ることにより、各文化財の位置が地図上に表示され、見学しやすくなりました。ぜひ、活用していただきたいと思います。

結びに、高山村文化財調査委員会をはじめ、編集にお骨折りくださった関係各位に深く感謝申し上げます。

平成30年3月

高山村教育委員会

教育長 山口 廣

目 次

はじめに 教育長 山 口 廣

（国選択・国登録・県指定文化財）

① 尻高人形	2
② 平形家住宅門屋	3
③ 泉龍寺の高野槇	4
④ 中山敷石住居跡	5
⑤ 高山のゴヨウツツジ	6
⑥ 三島神社杉並木	7

（村指定文化財）

⑦ 三島神社社殿	10
⑧ 三島神社太々神楽	11
⑨ 尻高神社太々神楽	12
⑩ 役原獅子	13
⑪ 観音山磨崖仏（百観音）	14
⑫ 中山神社大杉	15
⑬ 北之谷稻荷神社	16
⑭ 中山城址	17
⑮ 尻高城址	18
⑯ 名久多教会	19
⑰ 中山宿新田本陣の大けやき	20
⑱ なぎなた坂の歌碑	21
⑲ 五領不動尊	22
⑳ 添うが森	23
㉑ 添わずが森	23
㉒ 中山宿新田本陣	24
㉓ 万葉歌碑	25
㉔ 雙松寺 鉄眼版一切経	26

（その他の文化財）

㉕ 北向観世音堂	28
㉖ 雙松寺	28
㉗ 法信寺	29
㉘ 泉龍寺	29
㉙ 三国街道と中山宿	30
㉚ 西形翁功績碑	30
㉛ 先覚者頌徳碑	31
㉜ 塩原太助接待茶屋跡	31
㉝ 若山牧水歌碑	32
㉞ どうどう（鏝々）淵	32
㉟ 中山古城址	33
㊱ 五領の百番結願塔	33
㊲ 塩原太助馬つなぎの松	34
㊳ 権現山城址	34
㊴ 三島神社懸仏	35
㊵ 三島神社無幻の額	35
㊶ 法信寺阿弥陀如来像	36
㊷ 雙松寺大般若經	36

神社一覧	37
------------	----

寺院一覧	37
------------	----

五輪塔	38
-----------	----

宝篋印塔	39
------------	----

文化財施設一覧	40
---------------	----

文化財の所在地	43
---------------	----

道祖神の所在地	44
---------------	----

道祖神一覧	45
-------------	----

道祖神写真	46
-------------	----



(国選択・県指定文化財)

① しったかにんぎょう 尻高人形

(別名：伝さん人形)

所在地 高山村大字尻高2577番地1 (戸室)

この人形は幕末の頃、名古屋に生まれた豊松流に属し四代豊松伝三が直接伝授したものです。特徴としては、一人遣い人形として有名で他の一人遣い人形より特殊性に富むものとして知られ、一名「差金人形」とよばれています。

座名錦松会、人形は高山村基幹集落センター内に収納されています。

(昭和30年1月31日県指定文化財)

(昭和53年1月31日国選択無形民俗文化財)





(国登録文化財)

ひらかたけじゅうたくもんや
② 平形家住宅門屋

所在地 高山村大字中山103番地1 (新田)

この住宅門屋は、三国街道中山宿新田本陣の長屋門として江戸時代末期に建てられ、郵便制度発足後間もない明治6年(1873)旅籠の一部を改造し、中山郵便局として開局、昭和41年まで使用されました。

伝統的な二階建木造建築で、江戸時代の問屋としての旅籠の客室と幕府公用便を扱った本陣が新しい時代の郵便局に変わっていった様子を伝える貴重な建造物です。

(平成10年9月2日国登録有形文化財)



(県指定文化財)

せんりゅうじ こうやまき
③ 泉龍寺の高野槇



所在地 高山村大字尻高1935番地（熊野）

目通り 6.00m 根元回り 14.00m

樹高 29m 樹齢 850年以上

寺伝によれば、建久4年（1193）源頼朝が浅間山麓へ巻狩りの途中、弟義経の母常磐御前の墓に詣でた際、休息した泉龍寺の裏に自ら植えたとされています。

当寺の高野槇は、日本一とされている国指定の天然記念物である愛知県甘泉寺の高野槇（目通り6.30m、樹高27m、樹齢600年余）を凌駕するといわれています。

（昭和29年3月30日県指定天然記念物）



(県指定文化財)

なかやましきいしじゅうきょあと
④ 中山敷石住居跡



所在地 高山村大字中山1663番地（原）

縄文時代の中期後半から後期前半のものといわれ、昭和47年に発掘されました。地下約50cmの所にあり、中央には石組の炉や平石の廊下状や特殊遺構がみられます。また、この辺一帯にはなお多くの遺物が地下にあるといわれています。

（昭和48年8月21日県指定史跡）



登山口

徒歩で
70分程度



ゴヨウツツジ

(県指定文化財)

⑤ ^{たかやま}高山のゴヨウツツジ

所在地 高山村大字中山6586番地（小野子山山頂付近）

目通り 1.27m 根元回り 1.37m

樹 高 6m 樹 齢 300年以上

小野子山山頂に近い標高1,100mの高所にあり、ツツジ科ツツジ属のヤシオツツジの種とされ、和名がシロヤシオ、葉が枝の先に5弁輪生状につけるため、別名をゴヨウツツジといいます。5～6月、展葉と同時に枝先の混芽から1～2個の白い花が開きます。
(昭和30年1月14日県指定天然記念物)



(県指定文化財)



みしまじんじゃすぎなみき
⑥ **三島神社杉並木**

所在地 高山村大字中山5546番地（本宿）

目通り 2.00m～4.60m 根元回り 2.30m～8.75m

樹 高 35m～47m 樹 齢 400年以上

三島神社参道に植えられている杉並木（27本）で、藤原秀郷戦勝祈願に植えたものと伝えられています。なお、昭和48年に伐採された切り株から年輪400余りが確認されました。

（昭和59年 7 月 3 日県指定天然記念物）